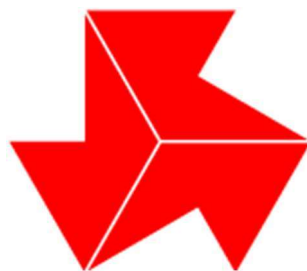


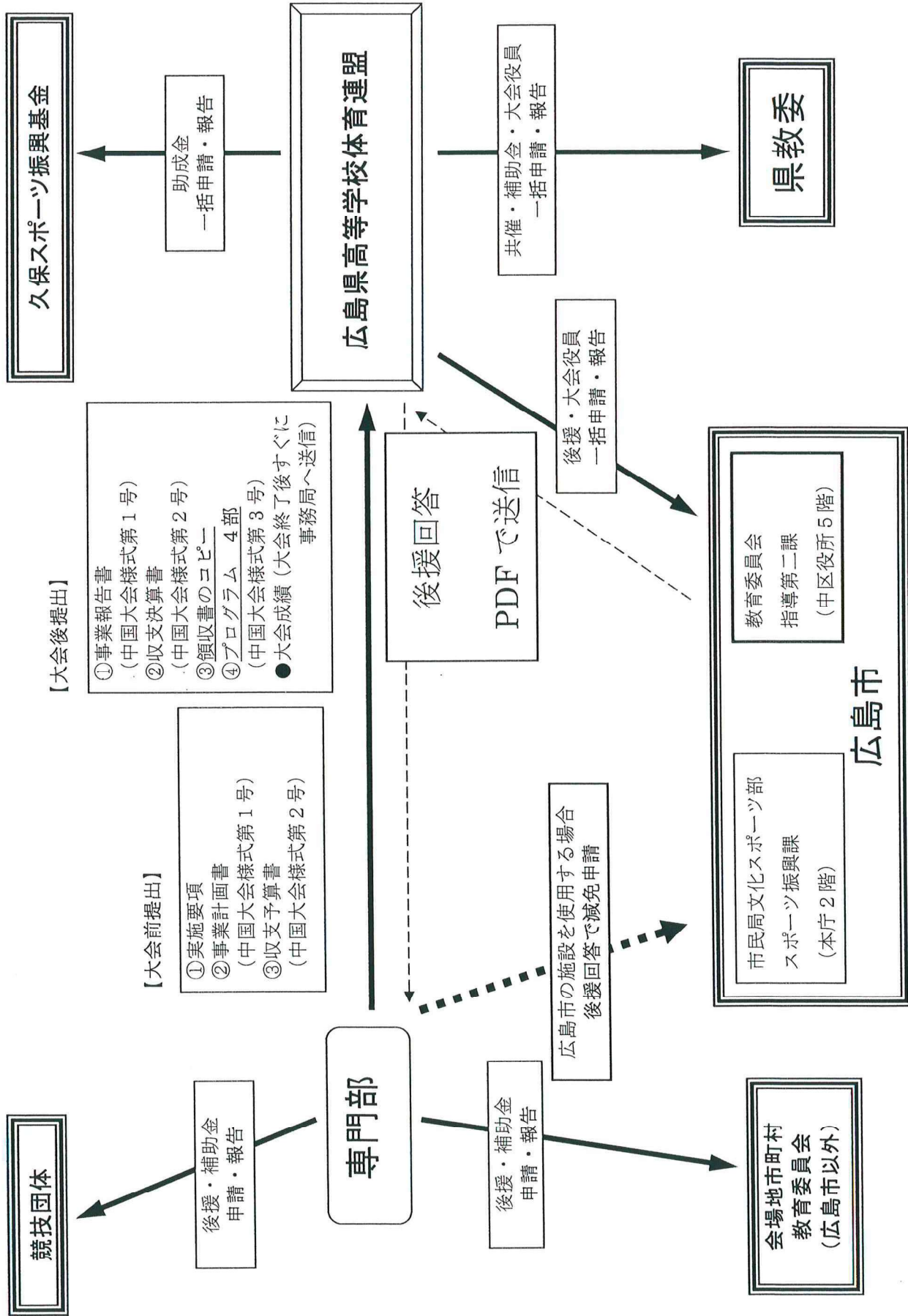
# 中国選手権大会(広島県開催) 手引き



広島県高等学校体育連盟



# 中国選手権大会（広島県開催）各種申請の流れ



1 提出書類について

実施要項

事業計画書(中国大会様式第1号)  
収支予算書(中国大会様式第2号)

高体連事務局にメールで提出する。  
**(2月28日提出締切)**

2 各種手続きについて

(1) 補助金・助成金の申請

- ① 広島県教育委員会補助金と(公財)久保スポーツ振興基金助成金が交付される。県高体連事務局が一括して申請する。
- ② ①以外の団体には、専門部が事業計画を作成する前に連絡を取り確認し、申請手続きを行う。

	種 類	申 請 手 続 き
補 助 金	広 島 県 教 育 委 員 会	県高体連事務局が一括して行う
補助金又は負担金	会 場 地 教 育 委 員 会	各 専 門 部 で 行 う
助 成 金	競 技 団 体 等	
	(公財)久保スポーツ振興基金	県高体連事務局が一括して行う

(2) 共催・後援の申請

- ① 広島県教育委員会・広島市教育委員会への申請は高体連事務局が一括して申請する。
- ② ①以外の団体への共催・後援申請は各専門部で行う。

	申 請 先	申 請 手 続 き
共 催	広 島 県 教 育 委 員 会	県高体連事務局が一括して行う
	競 技 団 体 等	各 専 門 部 で 行 う
後 援	広 島 市 教 育 委 員 会	県高体連事務局が一括して行う
	会 場 地 市 町 教 育 委 員 会	各 専 門 部 で 行 う
	競 技 団 体 等	

(3) その他の申請

広島市関連施設使用料の半額免除について

- ① 広島市教育委員会が後援する場合、広島市関連施設使用料が半額免除される。
- ② 後援申請は県高体連事務局が一括申請するが、減免申請は各専門部が行う。
- ③ 広島市からの後援申請回答を県高体連事務局からPDFでメール送信するので、専門部がそれを減免申請時に添付する。

(4) 役員委嘱

委 嘱 先	申 請 手 続 き
広 島 県 教 育 委 員 会	県高体連事務局が一括して行う
広 島 市 教 育 委 員 会	
会 場 地 市 町 教 育 委 員 会	各 専 門 部 で 行 う
競 技 団 体 等	

※ 中国高体連会長・各県高体連会長・各県高体連理事長への委嘱は、中国高体連理事会申し合わせにより行わない。

### 3 収支予算書及び決算書作成上の留意点

- (1) 予算書と決算書に大きな開きがあると、関係教育委員会より指導を受け、補助金の受領が出来なくなることがあるので、予算編成やその流用等については十分に注意すること。
- (2) 収入・支出の**各科目**において、予算額と決算額に20%以上の差が生じた場合、**決算書の内訳**にその理由を記入すること。
- (3) 収入・支出の**総額**において、予算額と決算額に20%の変更が生じた場合、**補助事業内容変更承認申請書(県教委様式4号)**を提出すること。
- (4) 収入・支出の内訳は、単価・数量がよく分かるように詳しく記入すること。
- (5) 領収書・帳簿等は、各専門部が該当補助事業完了の日から起算して5年間保管し、提出等の請求があった時には速やかに対応すること。

### 4 プログラムについて

#### (1) 製作上の注意

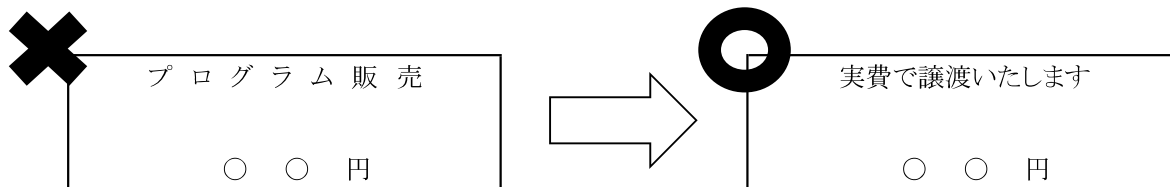
- ☆ 協賛される個人名・団体名・企業名は、次のように表記されたページ以降に掲載する。
- ☆ ページの内容は協賛される方に任せる。

〈記入例〉

大 会 名
【協賛各位御芳名】

#### (2) 販売場の注意

プログラムを販売する時には、「実費で譲渡いたします」という張り紙をする。



### 5 事業実施後の報告について

広島県教育委員会、広島市教育委員会及び(公財)久保スポーツ振興基金の事業報告は、県高体連が一括して行う。

専門部は、事業終了後20日以内に速やかに、次の提出書類を県高体連事務局に提出する。

〈提出書類〉

実施計画及び報告書(様式第1号)
予算・決算書(様式第2号)
領収書のコピー
プログラム 4部
大会成績表(様式第3号) ※成績表は、大会終了後、先に提出

※ 他の団体への事業報告は、必要に応じて各専門部から行う。

〈表1〉

区 分	役 員 ・ 審 判			補助員 (生徒)
	教員以外 ※ 競技団体役員や 審判員等	校務である大会参加の 教員 (生徒引率・特業)	校務でない大会参加の 教職員 (ボランティア) ※ 他県からの役員等	
諸 謝 金	○	×	△1	×
交 通 費	○	×	○	○
宿 泊 費	○	×	○	×
食 糧 費	○	×	○	○

○ : 専門部で検討し、支給の可否を決定できる。

× : 支給できない。

△1 : 受け取った人の収入(課税対象)となるため、公務員への支給は望ましくない。

【その他】

- ・ 諸謝金以外は、実費支給が原則であるが、予算書作成時の算出方法として、市内300円～500円、県内1,000円～6,000円(新幹線利用[福山～広島間]の場合は、10,000円)で統一して計算し、県外は実費計算で算出するとよい。
- ・ 補助員交通費については、市内300円～500円、郊外 ～1,000円とする。
- ・ 弁当は、800円程度
- ・ 領収書は、一人一枚でなく受領書一覧でよい。(補助員交通費等は学校と生徒の名前一覧に責任者である教員の捺印が必要、また役員は名前と住所と押印欄を作成し、必ず一人ずつの押印が必要。)

令和 年度中国大会実施計画及び報告書

大会名	
開催県	
競技名	

		大会実施計画				大会実施報告			
主催									
共催									
大会期日									
会場									
参加校数	男子	女子	計		男子	女子	計		
			0				0		
参加生徒数	男子	女子	計		男子	女子	計		
			0				0		
引率教員数									
延べ競技役員		高校教員	その他	計		高校教員	その他	計	
	第1日			0	第1日			0	
	第2日			0	第2日			0	
	第3日			0	第3日			0	
				0				0	
	計	0	0	0	計	0	0	0	
補員助数	第1日				第1日				
	第2日				第2日				
	第3日				第3日				
	計	0			計	0			
競技役員・補助役員総	0				0				
今年度の反省事項 (会場・運営等)									
次年度の要望事項 (運営・予算等)									

## 令和 年度中国大会予算・決算書

大会名	第 回中国高等学校〇〇選手権大会			
開催県	広島 県			
競技名	〇	〇	〇	〇

	科 目	予 算	決 算	比較増△減	内 訳
収 入	中国高体連分担金	20,000	20,000	0	中国高等学校体育連盟
	各県高体連分担金	30,000	30,000	0	広島県高等学校体育連盟
	各県専門部分担金			0	中国各県専門部
	開催県高体連補助金			0	
	県 補 助 金	58,000	58,000	0	広島県教育委員会
	市町村補助金・助成金			0	
	競技団体助成金			0	
	大会負担金			0	
	協 賛 金			0	
	開催県専門部負担金			0	
	そ の 他	100,000	100,000	0	(公財)久保スポーツ振興基金
<b>合 計 ( A )</b>	<b>208,000</b>	<b>208,000</b>	<b>0</b>		
支 出	褒 賞 費			0	
	旅 費			0	
	諸 謝 金			0	
	消 耗 品 費			0	
	印 刷 製 本 費			0	
	通 信 運 搬 費			0	
	借 損 費			0	
	会 議 費			0	
	食 糧 費			0	
	そ の 他			0	
<b>合 計 ( B )</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>		
収 支	(A)	-	(B)	収 支 額	
	<b>208,000</b>	-	<b>0</b>	<b>208,000</b>	



中国大会事業収支説明一覽表

中国高体連

	科 目	説 明
収 入	中国高体連分担金	中国選手権大会開催時に中国高体連からの補助金 (20,000円)
	各県高体連分担金	中国選手権大会開催時に広島県高体連からの補助金 (30,000円)
	各県専門部分担金	中国選手権大会開催時に各県高体連からの補助金 (20,000円×5県=100,000円) ※水泳・自転車は各県40,000円 40,000円×5=200,000円
	開催県高体連補助金	広島県記載無し
	県補助金	中国選手権大会開催時の県補助金 58,000円
	市町村等補助金・助成金	開催地市町村及び開催地関連団体からの補助金・助成金 0円
	競技団体助成金	競技団体からの大会運営費補助 県協会・市協会からの助成金
	大会負担金	団体上限 (25,000円) 個人上限 (2,500円)
	協賛金	大会事業協賛金 プログラム譲渡金・広告協賛金
	開催県専門部負担金	広島県では計上しない
その他	(公財)久保スポーツ振興基金よりの100,000円	

科目は以下に統一し、支給基準(金額)は各県高体連規定に準ずる

支 出	褒賞費	○レプリカ・入賞メダル作成費用 ○賞状作成費は、褒賞費で計上する
	旅費	役員・審判員等の旅費 ※出張による高体連関係者には支給しない ※選手の旅費は支給しない ※遠距離の補助役員旅費 ※義務免(職免)及び義務免扱い以外の役員は自宅が起点
	諸謝金	○医師・看護師・プラスバンド・アナウンス等協力者に対する謝金 ○審判員等に対する謝金(出張による高体連関係者には支給しない)
	消耗品費	○事務用品・諸帳簿・薬品費・プラカード・看板・大会用印鑑・競技用消耗品(ボール等)・役員リボン・フィルム・コピー用紙等, ○役員被服費・収入印紙代・記録写真代・アルバム代・器具機械の修繕費 ○その他、短日時に消耗しないがその性質が長期使用に適さないもの及び器具・機械として整理しがたいもの(備品は含まない)
	印刷製本費	プログラム・ポスター・申込書類等の印刷代及び製本費用。 書類・伝票帳簿等の制作費用
	通信運搬費	郵便代・電信料・電話料・運送費(借上料は含まない)
	借損費	会場使用料・会場設備使用料・土地建物の借料・器具機械の借料及び損料・車バス借上料
	会議費	広島県では会議はありません。会議での湯茶等は消耗品費、会議室料は借損費となります。
	食糧費	大会期間中、競技関係者及び補助役員に配布する食糧の代価
	その他	振込手数料(通信運搬費で計上しない)

令和 年度 中国大会成績用紙(共通様式)

開催県	広島県		
競技名			
大会名	中国選手権大会	○	どちらかに○印
	中国新人(選抜)大会		

種目	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
学校対抗								
男子個人								
女子個人								

令和 年度 中国大会成績用紙(共通様式)

開催県	広島県	
競技名	ライフル射撃	
大会名	中国選手権大会	○
	中国新人(選抜)大会	

どちらかに○印

種目	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	
学校対抗	野田学園高等学校(山)	立正大学瀬南高等学校(島)	倉敷翠松高等学校(岡)	広島県立加計高等学校(広)	鳥取県立日野高等学校(鳥)	鳥取県立鳥取東高等学校(鳥)			
	AR60J	①高藤 晃 鳥取東)	②栗栖 優希(加計)	③深田 修平(日野)	③佐藤 駿太(日野)	③内田 惟斗(倉敷翠松)	③小谷 新太(日野)	①岡田 航太(下関工科)	
	BR60J	③青嶋 亮 園)	②小野 泰己(倉敷翠松)	②小林 竜馬(立正)	③美師寺 杜太(倉敷翠松)	③内田 惟斗(倉敷翠松)	③岡田 生太(野田学園)	①高橋 崇文(加計)	
	BP60J	③佐藤 望	③松田 怜也(野田学園)	③拜田 岬輝(野田学園)	①横山 昂平(立)	③田中 蓮(鳥取東)	②森 恭貴(加計)	③若松 那保希(立正大瀬南)	③平川 翔太(日野)
男子個人	<p>&lt;団体の場合&gt;  <b>学校名(県名の頭文字)</b>                      広島:広 島根:島                      鳥取:鳥 岡山:岡                      山口:山</p>		<p>&lt;個人の場合&gt;  <b>学年(学校名)</b>                      ※学年に○をする                      ※学校名は( )付け</p>						
AR60WJ									
BR60WJ	③栗林 悠那(野田学園)	③西原 理奈(立正大瀬南)	③大源 彩夏(倉敷翠松)	②中津 綿響(倉敷翠松)	②津組 綾香(倉敷翠松)	②中村 鮎花(倉敷翠松)	②西 彩佳(立正大瀬南)	③森脇 友香(野田学園)	
AP60WJ	①羽田 向日葵(立正大瀬南)	③南 美希(立正大瀬南)	③右倉 夕海(立正大瀬南)	③廣部 碧(防府)	②坂田 光穂(鳥取東)	③井原 菜月(野田学園)	②小田 千花(加計)	①廣瀬 天美(立正大瀬南)	
女子個人									